



# アクシス耐震スリット

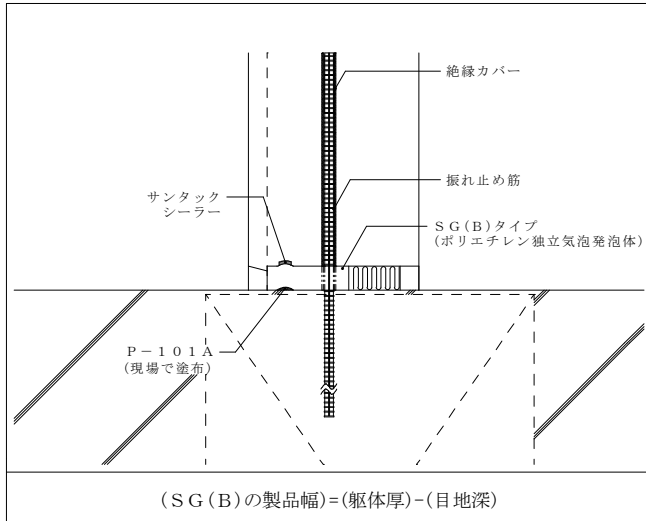
## 水平スリット施工マニュアル

耐火・サンタックシーラー付 仕様

# 水平スリット 製品規格

型式 品種・寸法 (mm)			
厚み	製品幅	定尺	左記以外の厚み、または製品幅をご希望の場合はご相談下さい。
15・20・25・30 35・40・45・50	80～500	L-2, 025 (M)	

## ■完全水平スリット



## ■水膨張性一液弾性シーラント P-101A

	主成分
	ウレタンプレポリマー
<p>打継部の止水に対して、上部生コンクリートと接する部分は、サンタックシーラーで一体化を図り、下部の打継面は不陸がある為、液状の水膨張性一液弾性シーラントの低膨張タイプP-101Aを充填すると、コーキングが切れた際の止水対策として有効です。</p>	

# 完全水平スリット

**1** 振れ止め筋は、設計図書通りに取り付けて下さい。  
水平スリット施工面の躯体精度を確認します。

振れ止め筋

屋外側型枠に目地棒を取り付けて下さい。

**2** 振れ止め筋が位置する箇所に切り込みを入れて下さい。

外部側

内部側

スリット取付部の清掃を行います。  
P-101Aを塗布して下さい。

約15mm

**3** サンタックシーラーのりけい紙を剥がし、サンタックシーラー側を屋外側に設置します。

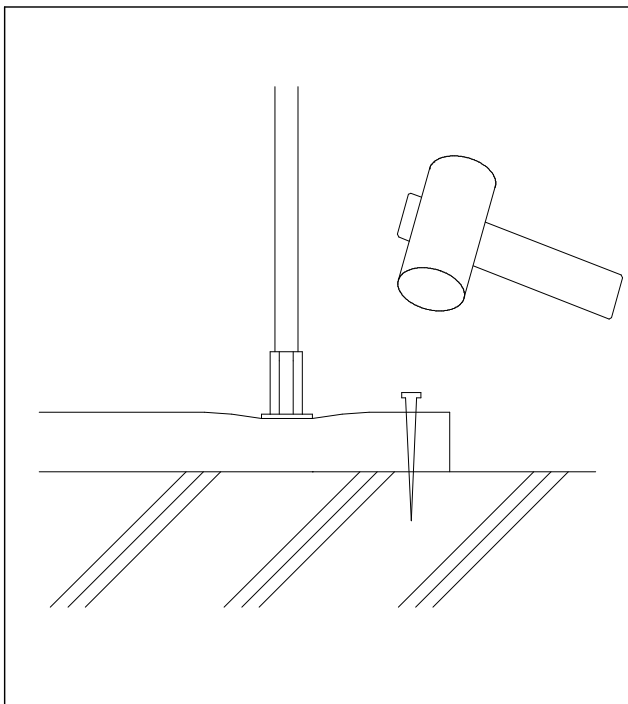
りけい紙

スリットをジョイントする場合は、耐火材が連続するように施工して下さい。

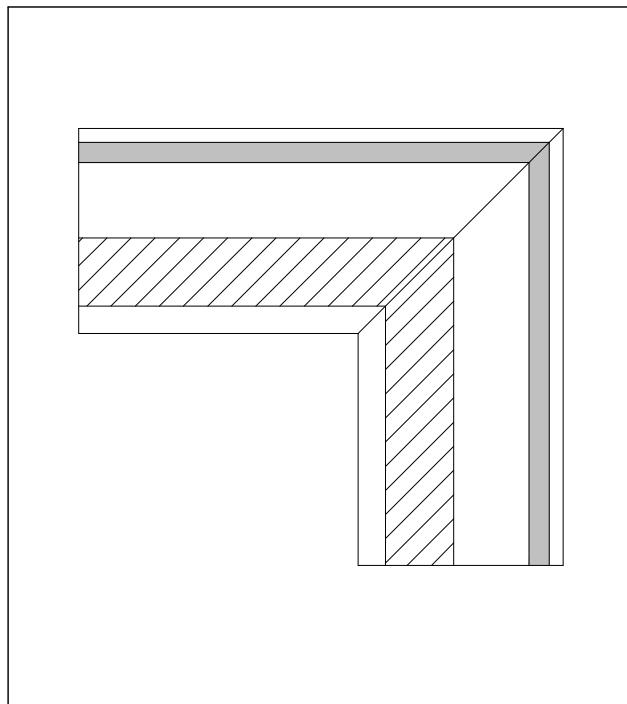
**4**

**5** スリットをジョイントする場合、ジョイント部にP-101Aを塗布して下さい。

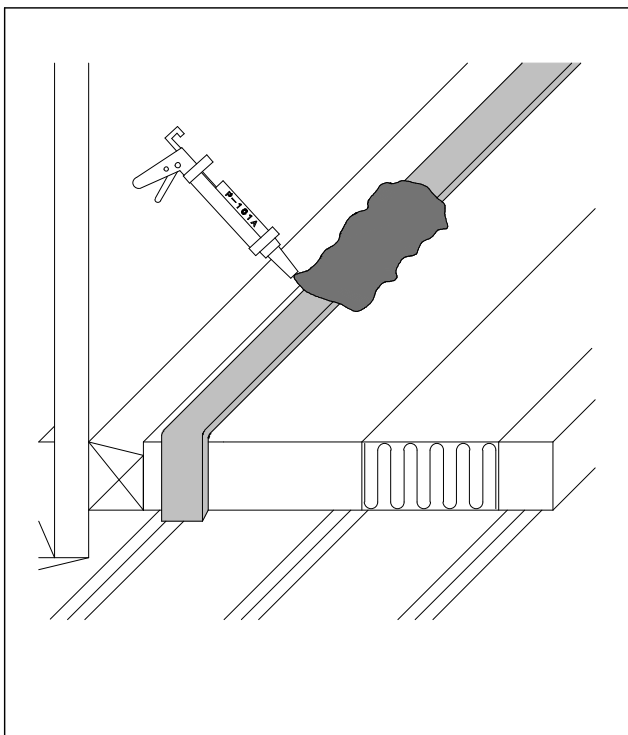
## ● 標準施工例 ●



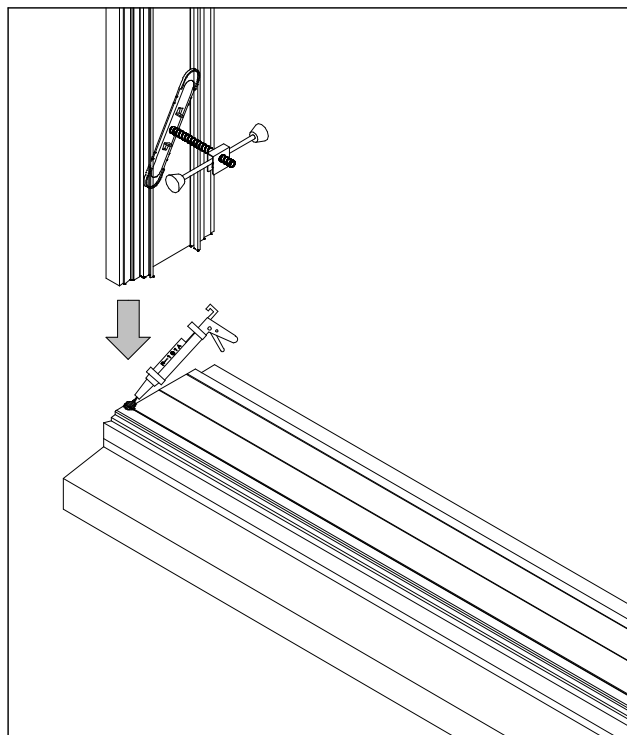
壁配筋の過重により、水平スリットの端部が反り上がってしまわない様、コンクリートに釘で固定して下さい。



耐火材、サントックシーラーが不連続になる場合は、水平スリットを斜めにカットし、耐火材、サントックシーラーを連結させて下さい。



サントックシーラーが剥がれてしまった場合は、P-101Aを充填して下さい。



水平スリットの上に必ず垂直スリットをセットし、小口部分にはP-101Aを充填して下さい。